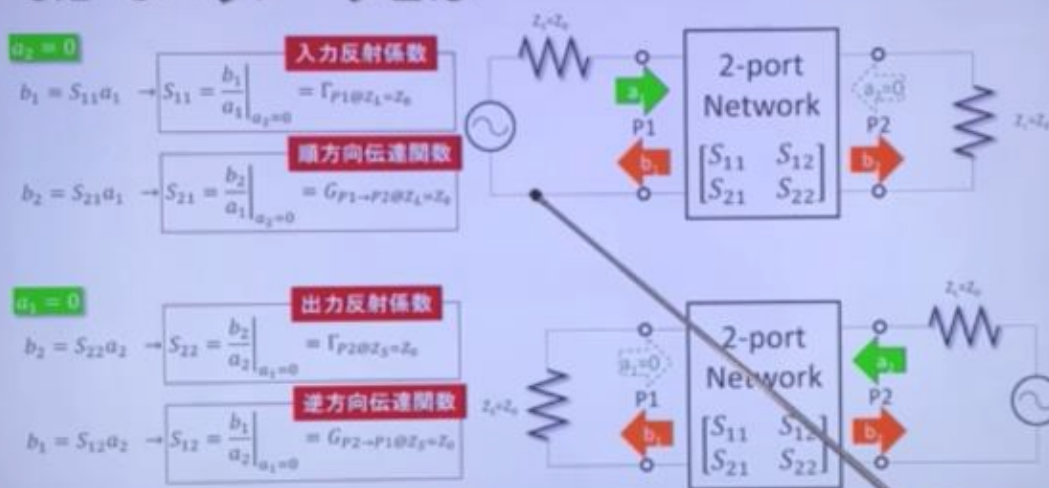


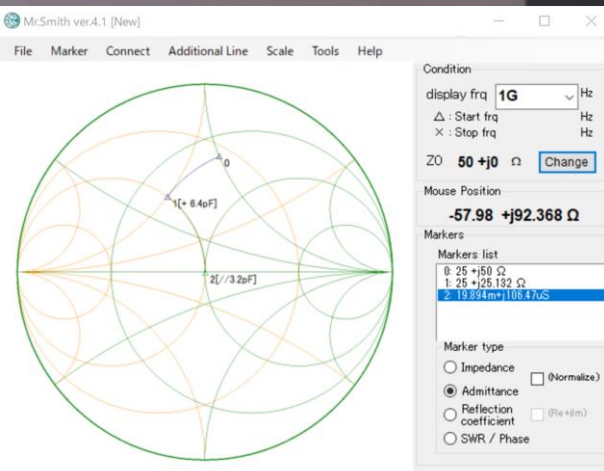
あのMr.Smith作成者 濱田倫一氏が教える 高周波回路設計の基礎講座

受講6時間で簡単な整合回路設計ができるようになります！

6.1 Sパラメータとは ...2/2



Mr.Smith ver4.1.appref-ms



講師の濱田 倫一(ハマダ トモカズ)氏
プロフィール

● 業務経歴

無線通信機専業メーカーで小型船舶レーダの送受信部と
空中線の開発に従事。総合電機メーカーにて
25年間UHF、VHF帯の無線装置の開発に従事

● 著作等

- 1996 趣味で製作したMr.Smithを初めて
トランジスタ技術で発表
- 2011 Mr.Smithの現行バージョンをRFワールドNo14に発表
- 2018～ アマチュア無線家向けWEBマガジン 月刊FB newsに
技術記事「Mr.Smithと
インピーダンスマッチングの話」を連載中

本講座を申し込まれた方には、シェアウェア版Mr.Smithを無償で進呈いたします。

■ お問い合わせ先 ■

株式会社Wave Technology URL : <https://www.wti.jp>

本社 : 〒666-0024 兵庫県川西市久代3丁目13番21号

営業部 : TEL 072-758-2938

Wave Technologyの
ウェブサイト

WTI社

検索

メールでのお問い合わせ先 : tech@wti.jp



Mr.Smithで学ぶ

インピーダンスマッチングの基礎

高周波回路の設計に欠かせないのがスミスチャートです。
このスミスチャートの基礎を理解いただくとともに、
スミスチャートアプリ(Mr.Smith)を用いて
インピーダンスマッチングの基礎的事項を学んでいただける講座です。

<特長>

『メリット1』 「高周波とは何か」を理解できる

アナログ回路の中でも「高周波回路」が別くくりにされる理由と、
設計に際してどのような考え方が必要なのかが理解できます。

『メリット2』 インピーダンスマッチングに対する理解を深められる

「なぜ、高周波回路ではインピーダンスマッチングが必要なのか」を
理解したうえで、スミスチャートのいろいろな使い方と
インピーダンスマッチングの基礎から応用まで学べます。

『メリット3』 スミスチャートアプリ(Mr.Smith)を用いて 簡単な整合回路設計ができるようになる

Mr.Smithを使って、トランジスタのSパラメータを50Ω整合する演習を
行うことで、高周波増幅器の簡易的な設計について学べます。

<受講対象者>

- ・ 高周波アナログ回路に興味のある方
- ・ 高周波回路設計を始めた方/始めようとしている方
- ・ 高周波の初心者の方

<プログラム>

1. 最初に覚えてほしいこと
2. インピーダンスマッチングとは何か
3. 伝送線路とスミスチャート
4. スミスチャートの使い方
5. 伝送線路とインピーダンス
6. Sパラメータとトランジスタ
7. まとめ

<受講料>

50,000円（税抜き）

<動画視聴時間>

約6時間

受講特典：シェアウェア版Mr.Smithを無償進呈

◆本講座はご自宅でも受講可能なオンデマンド講座です◆

- ✓ 動画を視聴して学ぶ講座です。（演習及び丁寧な解説付きです。）
- ✓ 好きな時間帯に受講可能で繰り返し視聴も可能です。
- ✓ 質疑応答に関してはメールで送付いただければ別途講師から回答いたします。

上記以外のオンライン講座に関してご要望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

メールでのお問い合わせ先：tech@wti.jp